

令和7年度 第5回 大分大学医学部附属病院市民公開講座

口腔がんと口腔前がん病変：早く見つけるために知っておいてほしいこと

講演① 口腔がんについて新しくわかつてきたこと

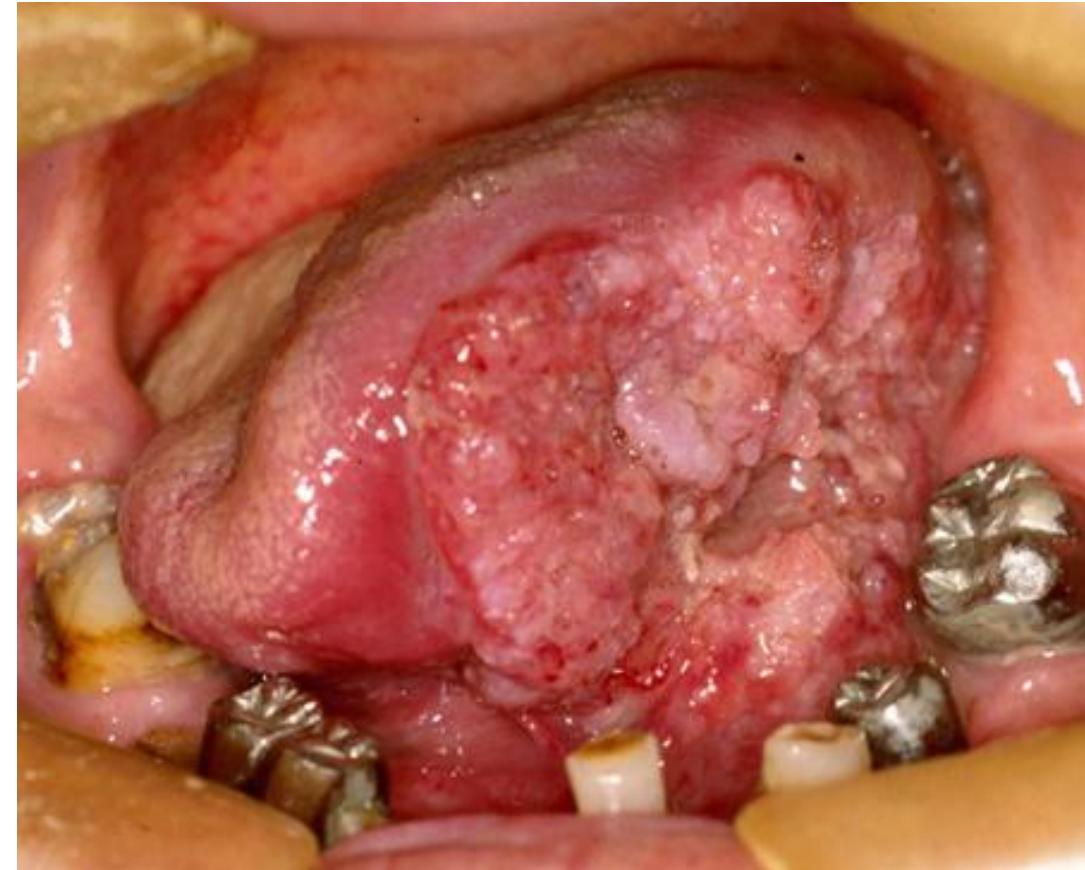
口腔とは



早期の舌がん



進行した舌がん

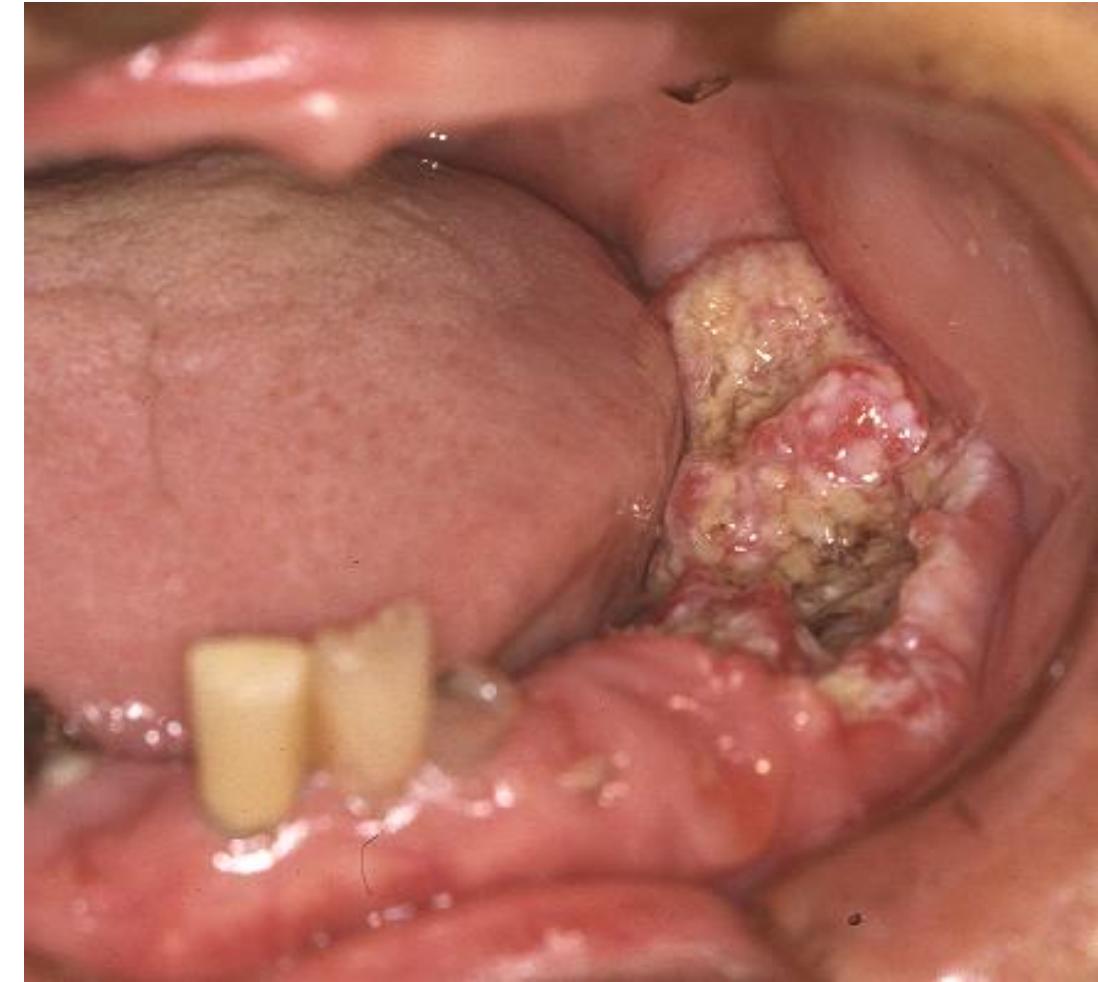


口腔がんの大きさはおおまかに長径2cm刻みで4段階に分かれます。長径4cmまででリンパ節転移がないものは、通常“早期口腔がん”とされ、治療成績は良好です。腫瘍の大きさだけだと、長径2cmくらいまでは早期とされ、切除が簡単です。

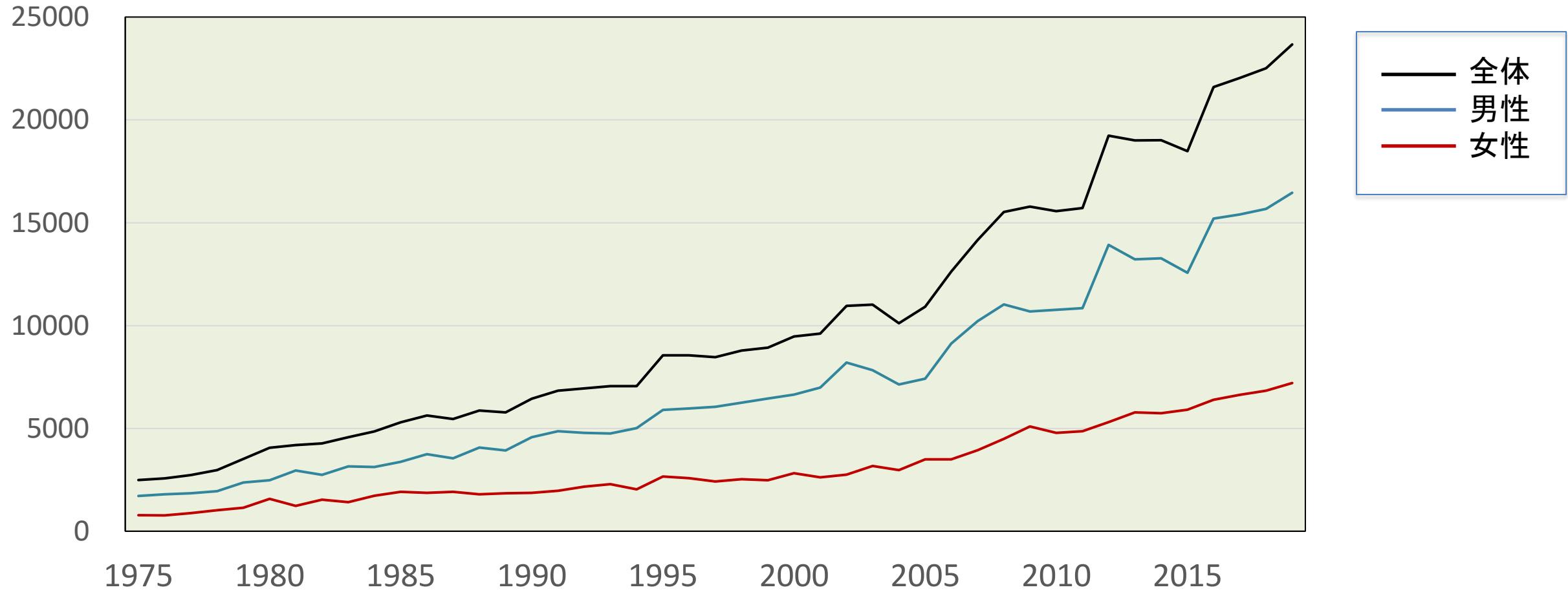
早期の歯肉がん



進行した歯肉がん



日本人の口腔がんと咽頭がんの罹患数



参考: 国立がん研究センター

口腔がんと咽頭がんの治療成績の推移

男性

1993-1996
1997-1999
2000-2002
2003-2005
2006-2008
2009-2011
2012-2015

1993-1996
1997-1999
2000-2002
2003-2005
2006-2008
2009-2011
2012-2015

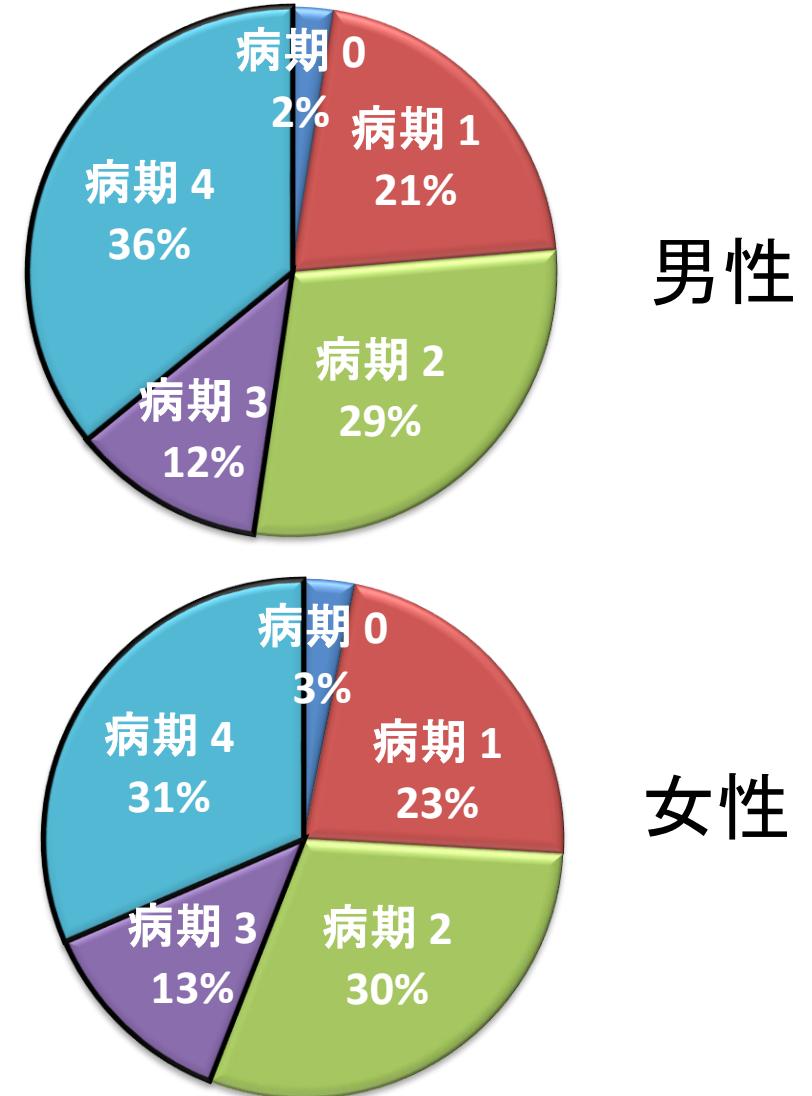
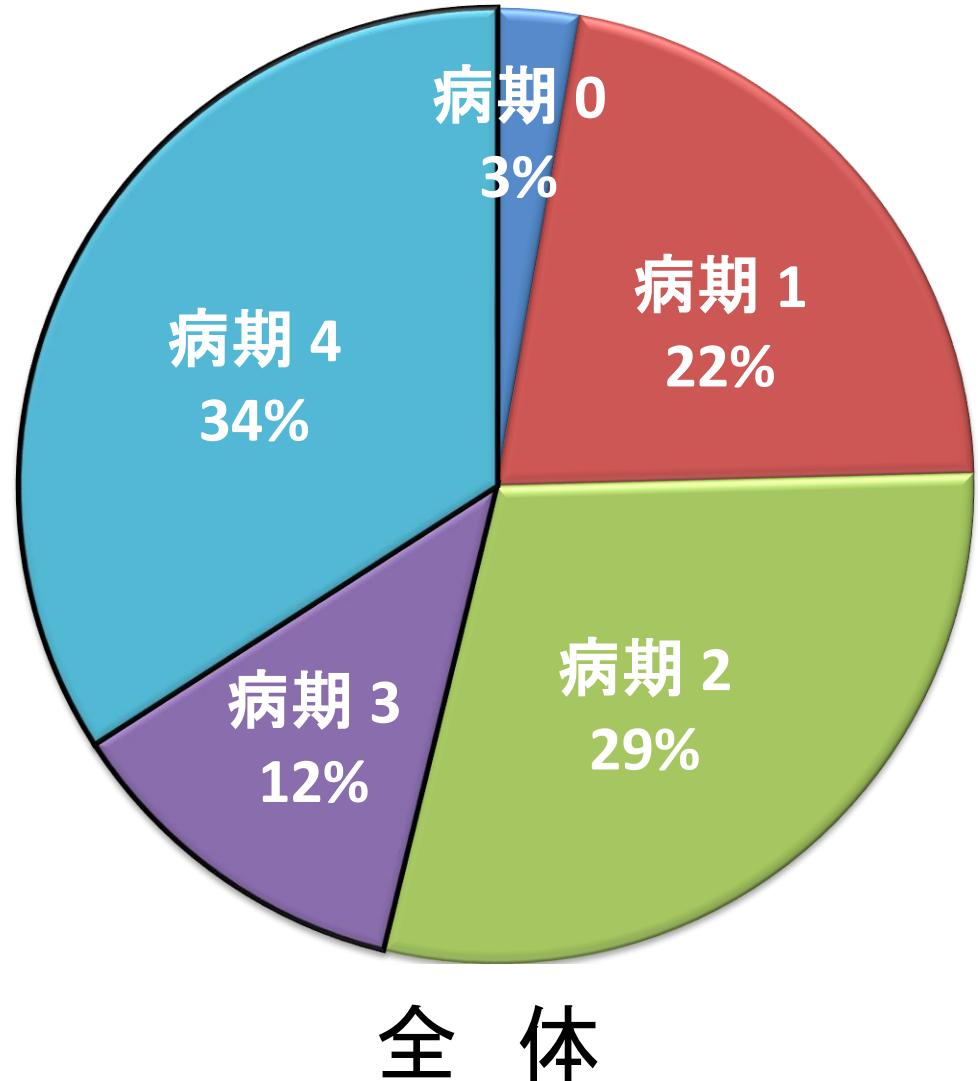
女性

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

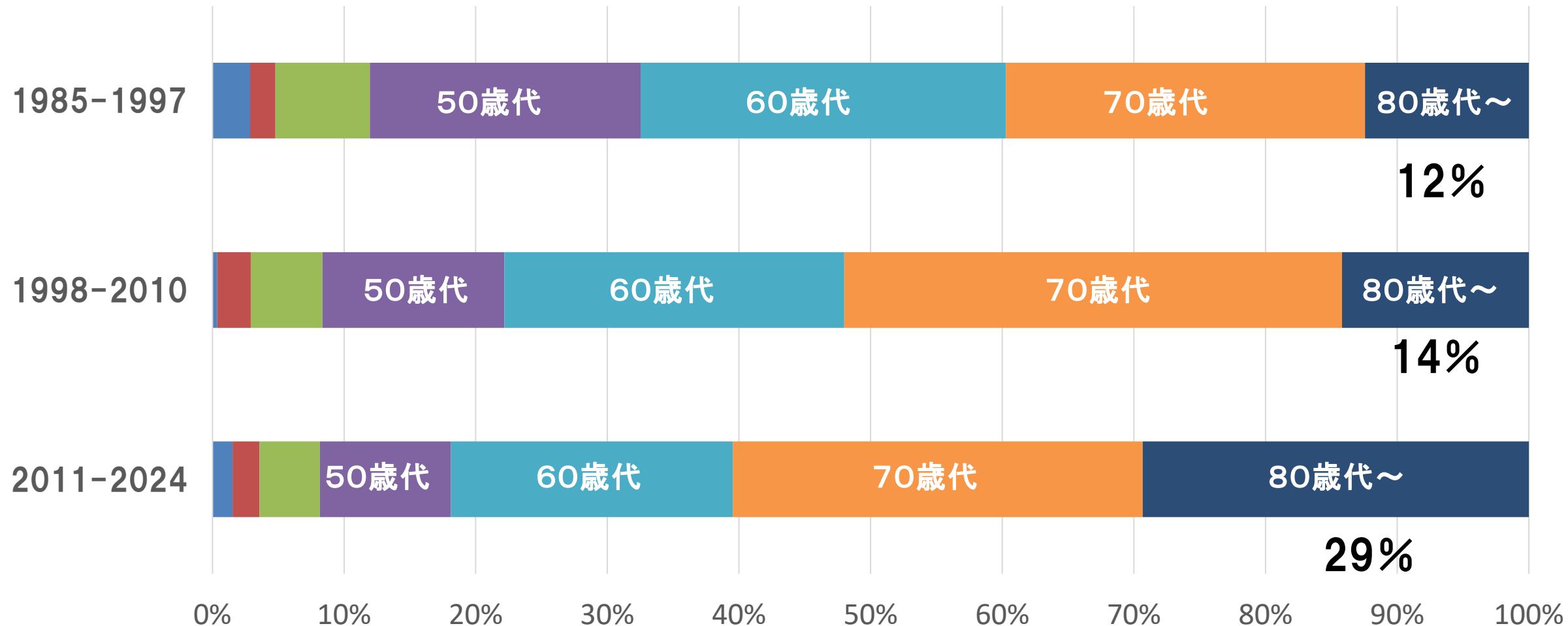
5年純生存率(%)

参考: 国立がん研究センター

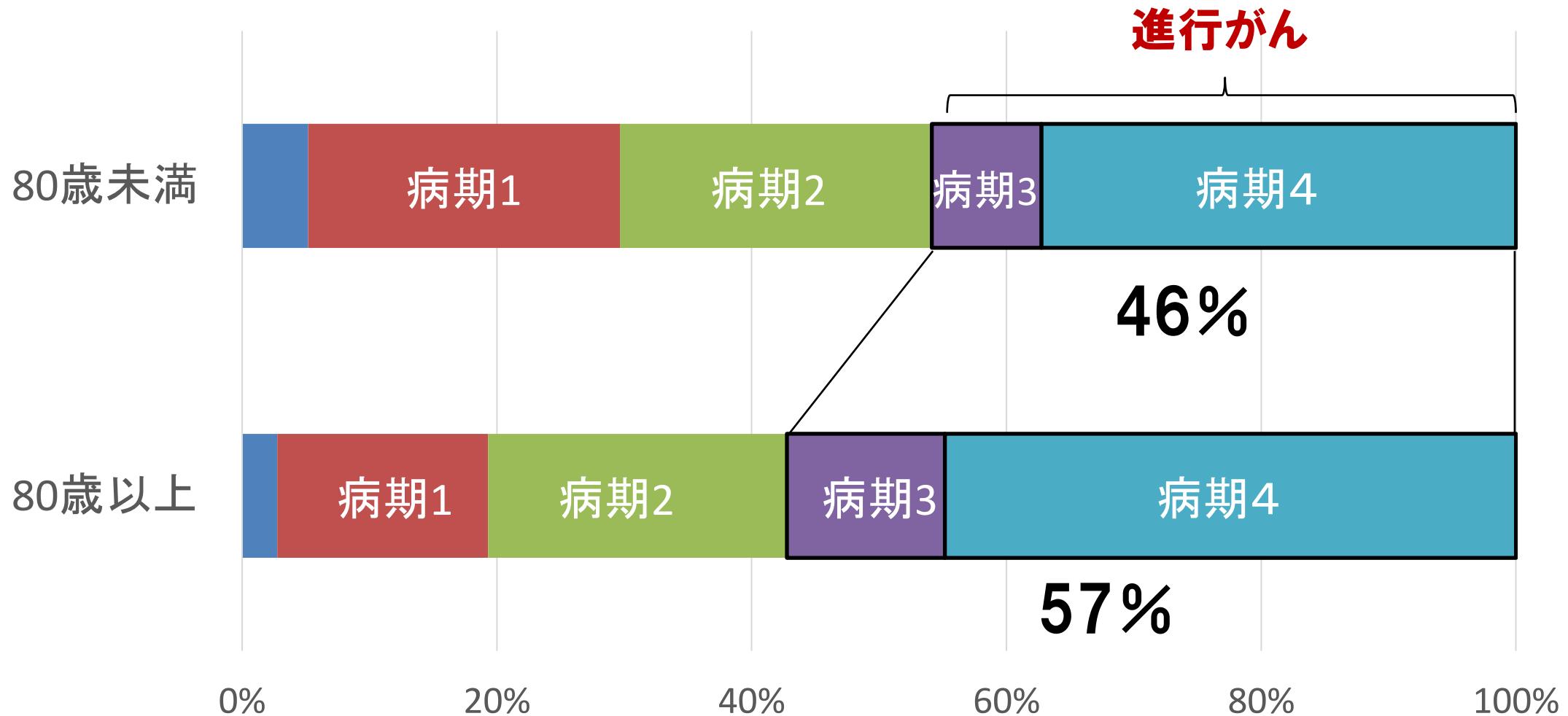
当科の口腔がんの臨床病期



当科の口腔がん患者の年代の推移



高齢者では進行口腔がんの割合が高くなっている (2011-2024)



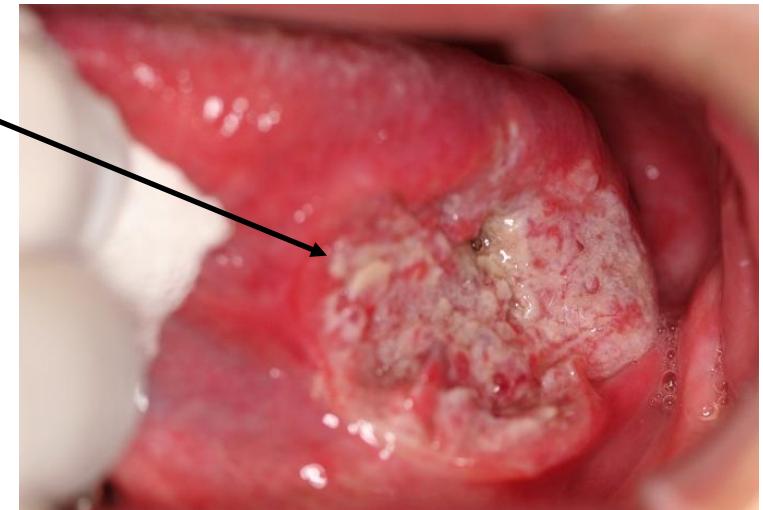
口腔がんの手術

再建技術の進歩で進行がんの治療成績は上がっている。でも……

切除して縫合で
傷を閉じる



切除後に大きな欠損
ができるので再建が
必要



身体の他の部分から
持ってきた組織を移植



早期の舌がん

進行した舌がん

新しい口腔がん治療

抗がん剤の選択肢の増加

従来の
抗がん剤

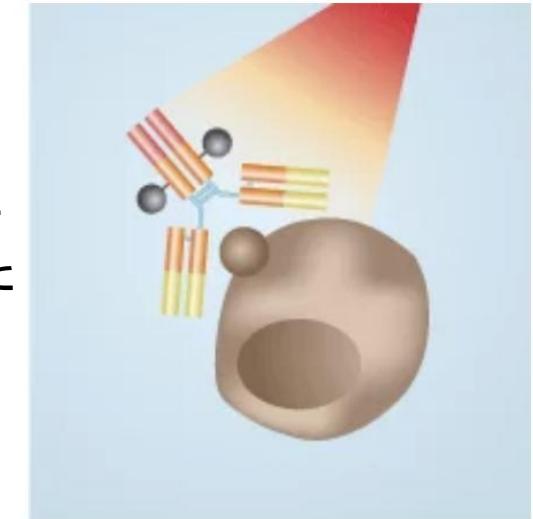
分子標的薬

免疫チェック
ポイント阻害剤

新しい治療法の登場

光免疫療法

抗がん剤とレーザー
照射を組み合わせた
治療法



<https://hcp.rakuten-med.jp/akalux/moa/>

まとめ

- ・我が国の口腔がん患者さんは増加傾向にある
- ・80歳以上の口腔がん患者さんが増加している
- ・高齢者では進行した口腔がんの割合が高い